

# 青梅市社会教育委員会議 1 1 月定例会会議録

令和 2 年 1 1 月 1 7 日  
2 0 4 会 議 室  
出席者 委員 9 名  
(欠席者 委員 1 名)  
事務局 3 名

## 1 開 会

【議 長】穏やかな天候が続いている。新型コロナウイルス感染症第三波が報道されており、終息が見えない。第一ブロック・第三ブロック研修会に参加した。初めてオンラインの研修会に参加し、3つの会場でモニターがあり、会議に参加しているような、いないような不思議な感覚だった。自分の状況はよく分からなかったが、青梅市役所からオンライン参加の状況を知らせてもらったりした。オンラインで参加された方も、今回のような試みを経験できてよかったと思う。今後もいろいろなことがあると思うが、よろしくお願ひしたい。

【課 長】第一ブロック・第三ブロックの研修に参加した。第三ブロックは青梅市役所から参加した。マイクの調子が悪いことがあり、聞き取れないことがあったのが残念だった。

【議 長】マイクのスイッチを入れないと音声が入らず、スイッチを入れないで話し始める人が多かったためである。

【課 長】今年度は総合文化祭が開催できなかったが、各連盟が発表会を行っている。年齢層が高くなり、会員数が少なくなっているという声を聴いた。市としても何か手助けができないか、活性化に向けて検討したい。皆様のお力添えを頂きながら、青梅市の社会教育を促進していきたい。

## 2 報告事項

- (1) 令和 2 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 1 ブロック研修会について (報告資料 1)

ア 日 時 令和 2 年 1 0 月 2 4 日 (土) 午後 2 時～

イ 会 場 奥多摩文化会館

ウ テーマ ☆統一テーマ

「開かれ つながる社会教育の推進～住みよい地域づくりに多様な人材と連携を～」

☆ブロック研修テーマ

「つながっているんだ！」

### エ 参加者

宮野	金子	藤原	神山	市川	栗原	吉野	山川	横手	園田
○	○	○	○		○	○		○	○

事務局：和田、土屋、田畑

【事務局】事務局から概要説明。

【委員】社会教育委員の研究発表は、奥多摩の言葉・歴史・食文化・郷土芸能について、若い人にどう伝えているかがよく表現できていた映像と語りだった。講演はエネルギッシュな先生で、いろいろな芸能の事例を、音楽を通して調べており、とても説得力もあり楽しく面白い話をしていただいた。

【委員】地域の皆さんがいろいろ工夫して発表していた。伝承を大切にされているのが非常に刺激になった。講師の先生はエネルギッシュな方で、地域と学校と社会教育の中で、つながりの大切さを再認識した。学校でできることもしっかり考えていかなければならないと感じた。

【委員】それぞれの事例をもとに一つ一つの団体や地域が、自己満足で社会教育を推進しているのではなく、ちゃんと目的があり、それを若い人にどう伝承していくかを、皆さんが熱く、事例を交えながら一つの課題に取り組んでいる。老若男女がいろいろな形で地域に溶け込んで、何をすべきかということが活動を通じて認識を重ねていくという、活動の中身が見られて参考になった。

【委員】ナレーションの女性の声がとても心地よかった。お兄さんたちはあこがれの存在、というような感じになっていて、非常に良かった。自分の地区の自治会は閑散としており、みこしを担ぐ子どもも減っている。自分たちの時代は、当たり前だったことが、「面倒くさいことをしなければならない」という意識になっている。強制ではなく各家庭からお手伝いが出てくるというのが素晴らしいと思った。青少対でも行事の中で、「楽しそうだから参加してみよう」と思ってもらえるような、子どもたちに伝統を教えられることを考えてやってみようかと思った。講演会は素晴らしく、パワフルだった。あの先生なら、音楽の授業は楽しそうであった。

【委員】お祭りはすごいと改めて感じた。その中に子どもたちがいるというだけで、いろいろなことを学ぶ場になっていると感じた。実体験ができる場が減っている。価値観も多様化し楽しみがたくさんあり、地域の祭りを魅力的に思えなくなっている現実もある。地域の祭りを残していきながら、子どもたちが役割を担いながら、いろいろな年代の人と触れ合うことが、今の時代に大事なのではないかと思った。

【委員】入口にお祭りの写真があった。語り部もいい感じで話していた。伝えていくことの大切さを感じた。保育園の子どもで、奥多摩に引っ越した子どもがいる。その子どもは梅郷のお祭りにも参加していたので、引っ越し先でも参加しているのではないだろうかと思った。清水先生の授業であれば、楽しくできたのではないかと思った。伝承していくことの大切さを感じた。

【議長】お祭りを続けられるということはどういうことなのか。閉鎖的な空間のような気もした。3日間も祭りに割けるというのは、祇園祭などの大きな祭りは当たり前になっているが、自分の地元のようなところでは、1日が精いっぱい。みこしは写真を撮るために組み立てるのが精いっぱい。伝承したいのに難しい状況。奥多摩は特殊な例だと思いながら見ていた。ストーリーは話し

合ってよく練ってあったのではないかと思う。

(2) 令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第3ブロック研修会について (報告資料2)

ア 日時 令和2年11月14日(土) 13時30分～

イ 会場 町田市役所(青梅市役所からオンライン参加あり)

ウ テーマ ☆ブロック研修テーマ

「つながりでいいことふくらむ地域社会～コロナ禍での活動を通じた学び～」

エ 参加者

宮野	金子	藤原	神山	市川	栗原	吉野	山川	横手	園田
現地				オンライン	オンライン			オンライン	

事務局：和田(オンライン)、土屋(現地随付)、田畑(オンライン)

【事務局】事務局から概要説明。

【委員】オンラインは初めてだった。画面がフリーズしたり、声も聞こえなかったり、スムーズではない気がした。らぶふぁみは5人で、サポートは8人。資金がない中で、フリーマガジンを年2回も発行していて、忙しい中すごいと思った。

【委員】初めてのオンラインで、声が聞こえないとかは、よくあることだ。青梅市役所でも準備をしてくれて、貴重な時間を過ごすことができた。らぶふぁみは、30年くらい前の自分のことを見ているようだった。自分たちが欲しいものを自分たちの力で、周りの人に助けをもらいながらやるのは重要なことなのだ改めて感じた。「まだ」同じなのだ、と感じた。こうやってずっとやっていくことなのだった。

【議長】世代のニーズは変わらないのだと思う。新しくても、その時の時代に合ったやり方でやっていくのだと思う。

【委員】あえて紙にしたのが面白いと思った。それもまた新しいのかもしれないと思った。オンラインだけでなく紙も必要で、両方必要だと思った。

【議長】町田市の協力が行き届いていないのを感じた。

【委員】自分も日ごろ感じていて、青梅総合病院にも紙媒体を少し置いてもらえた時代もあったが、今は結局置いてもらえず、彼女が感じていたジレンマを自分も感じていた。

【議長】冊子の中に企業等のコマーシャルがあるのが行政としては難しいのかもしれないが、これだけの情報量の冊子を年2回出すのも大変だと思う。素晴らしい活動だと思う。

(3) 令和2年度青梅市芸術文化奨励賞について (報告資料3)

【事務局】事務局から概要説明。

(4) 生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料4)  
【事務局】事務局から概要説明。

(5) その他  
特になし

### 3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議10月定例会会議録について (協議資料1)  
【事務局】事務局から概要説明。  
～承認～

(2) 令和3年成人式について (協議資料2)

ア 日時 令和3年1月11日(祝) 第1部 午前10時 開場  
午前10時30分開式  
第2部 午後0時30分開場  
午後1時 開式

イ 会場 住友金属鉦山アリーナ青梅(青梅市立総合体育館)

ウ 出席者

	宮野	金子	藤原	神山	市川	栗原	吉野	山川	横手	園田
第1部		○	○		○			○	○	○
第2部	○			○			○			

【事務局】事務局から概要説明。密を避けるため、どちらか一方で出席は構わない。通知は後日送る。

【議長】参加希望者を取りまとめたい。  
～表のとおり～

(3) 第63回全国社会教育研究大会石川大会における分科会事例発表者の公募について (協議資料3)  
【事務局】事務局から概要説明。  
～応募なし～

(4) 令和3年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会における社会教育委員研修会について (協議資料4)

【事務局】事務局から概要説明。候補案の佐藤一子氏は、三鷹市で今年の定期総会で行う予定だった方である。長野県の大会でも基調講演の講師をされている。ぜひ引き継いでいただきたい、という三鷹市の意思もある。宮野議長の恩師でもある。青梅市としても、まず佐藤一子氏にお願いしたい。駄目である場合は別の方をお願いしたいと考えている。

【議長】新型コロナウイルスの関係で実施できなかったため、できれば次の

会で、という話になっている。よろしいか。

～承認～

【事務局】演題は、統一テーマに沿ったものにしてもらうということで、佐藤先生と相談していきたい。佐藤一子氏が不可となった場合、神山委員にアドバイスなどをいただきながら決めたいと考えている。

～承認～

(5) 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会分科会について

(協議資料5)

青梅市担当分科会テーマ「人口減少地域における社会教育」

【事務局】事務局から概要説明。ゆめなりきは、盆踊りを中心に、地域で活躍しており、賞も受賞している。ゆめなりきに事例を紹介してもらいつつ、たまいくにファシリテートしてもらい、進めていくのはどうかと考えている。

～承認～

(6) 12月定例会について

～休会とすることです承～

(7) その他

特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

次回定例会

1月19日(火)